

科目名		法医学演習	
科目責任者		佐藤寛晃	(法医学 教授)
担当者		梅原敬弘	(法医学 准教授)
開講時期：		2～3年次	単位数： 6 単位
			時間数： 90分× 45 回
● 科目の教育目標			
一般目標 (GIO)			
法医学鑑定では、様々な医学的検査法や分析法を駆使し、得られた結果を医学的根拠と照らし合わせて結論にいたる。法医学演習では、最新の検査技術や分析法を用いて、開講時期に依頼された新たな法医学鑑定事項について、科目責任者とともに検査・分析を実施・演習し、実際の法医学鑑定の知識や技術を習得することを目標とする。			
行動目標 (SBOs)			
1) 最新の法医学病理検査法を用いて診断できる。			
2) 法医学生体検査の診断法を用いて診断できる。			
3) 最新の薬毒物分析法の原理や手法について説明できる。			
4) 最新の個人識別の原理や手法について説明できる。			
5) 死後画像検査を説明できる。			
6) 書類鑑定など特殊な検査を実施できる。			
7) 最新の個人識別の原理や手法について説明できる。			
8) 最近の医療事故を検討し、問題点を列記できる。			
● 評価方法		プレゼンテーション内容40%、演習への参加度20%、課題レポートの内容40%等で総合評価する。	
● 参考文献		演習の中で必要に応じ紹介する。	